

経営比較分析表（令和5年度決算）

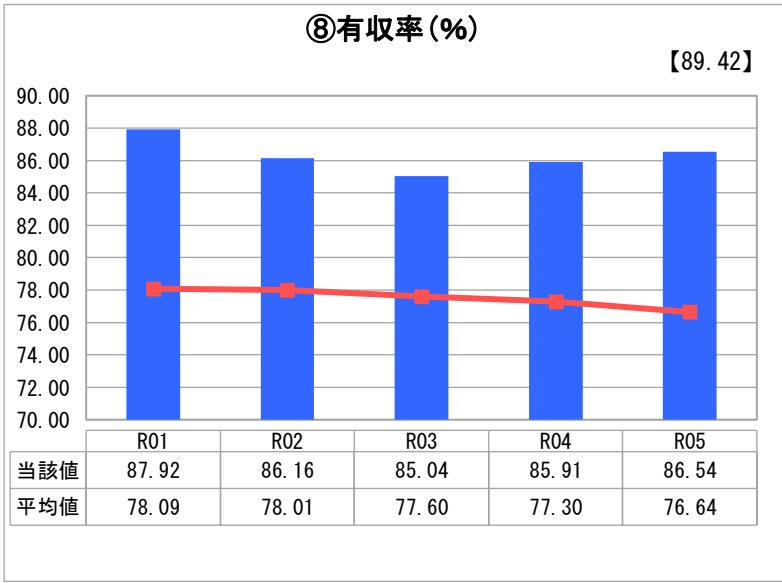
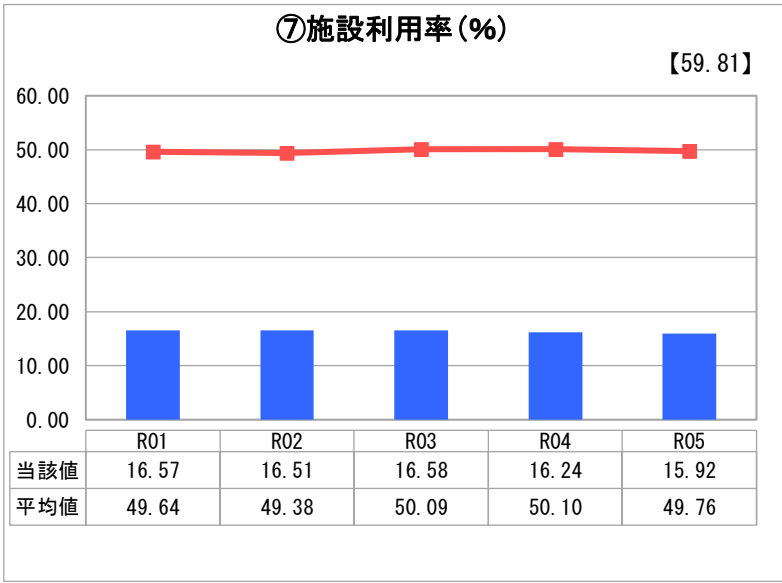
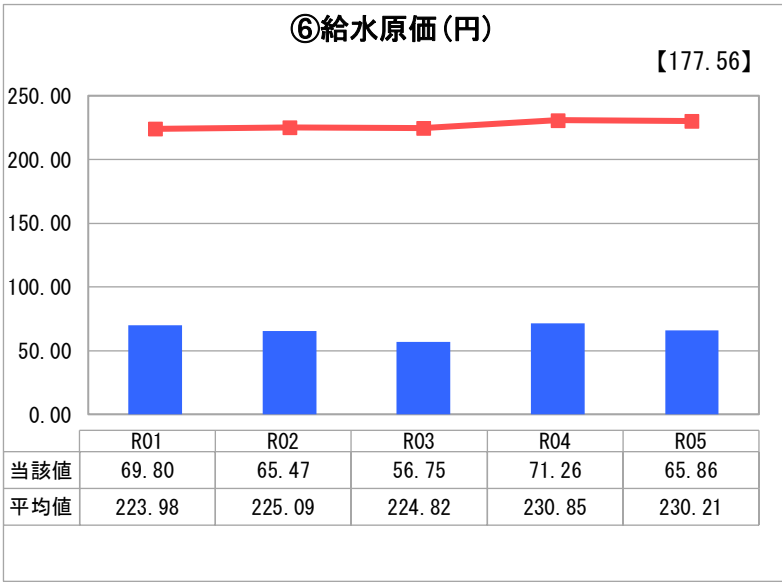
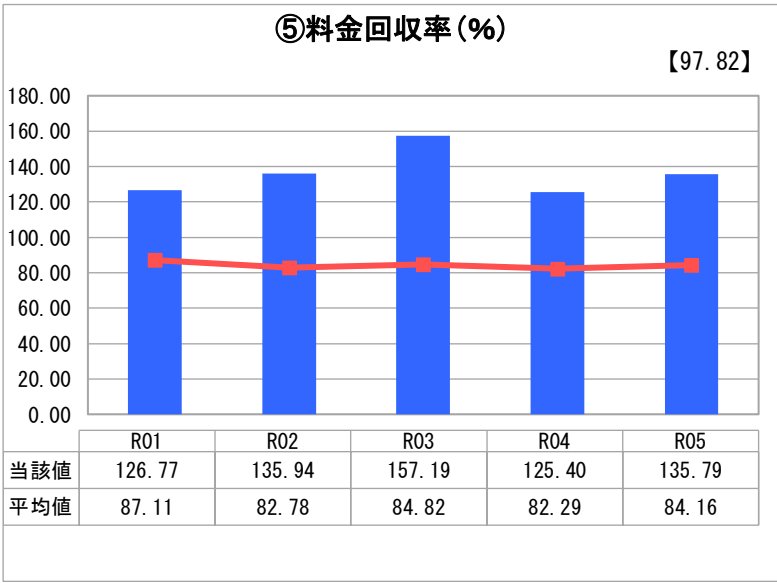
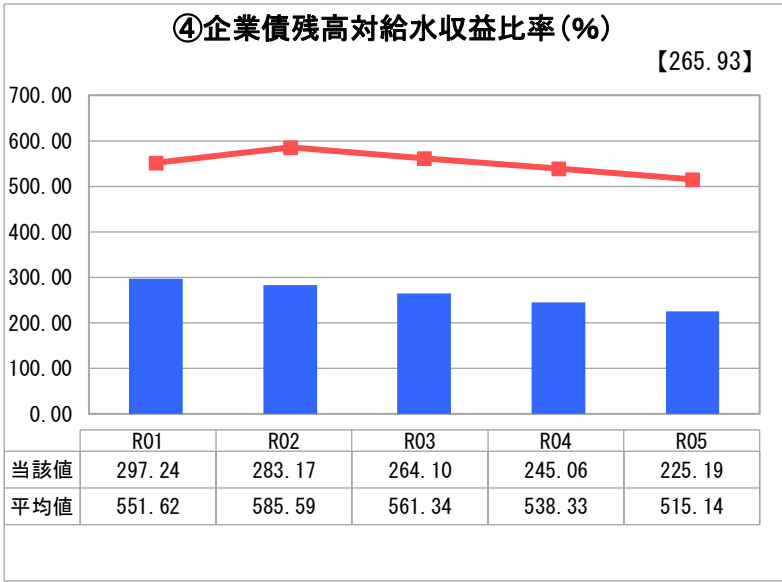
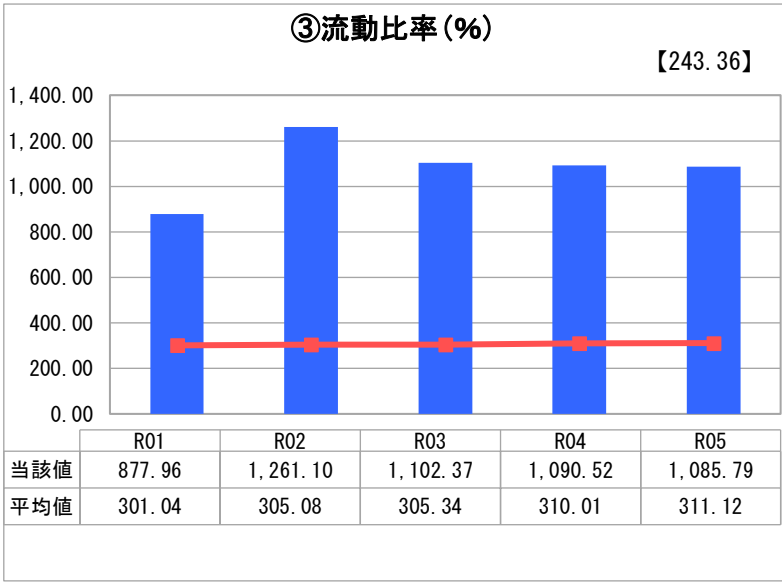
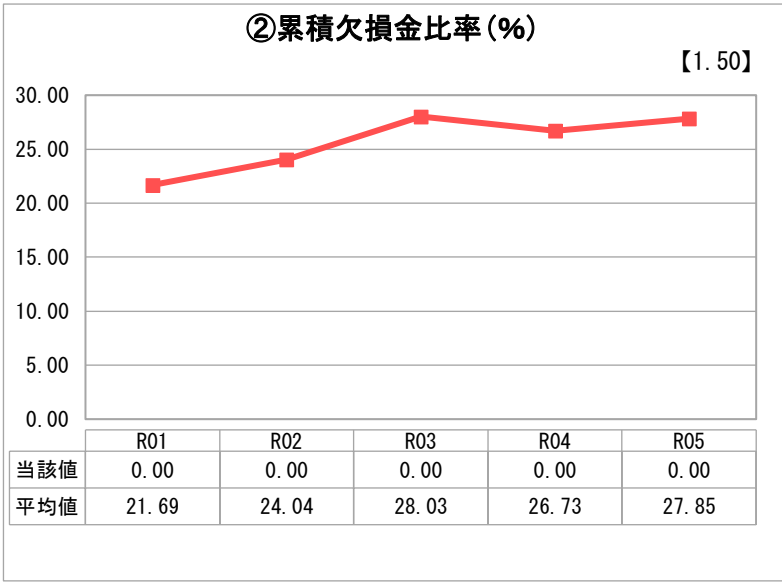
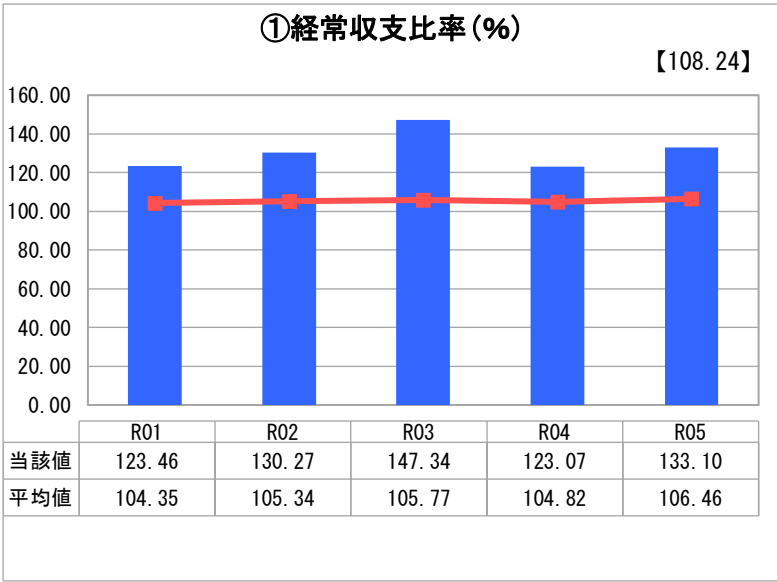
岐阜県 輪之内町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A8	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	86.97	93.02	1,980	

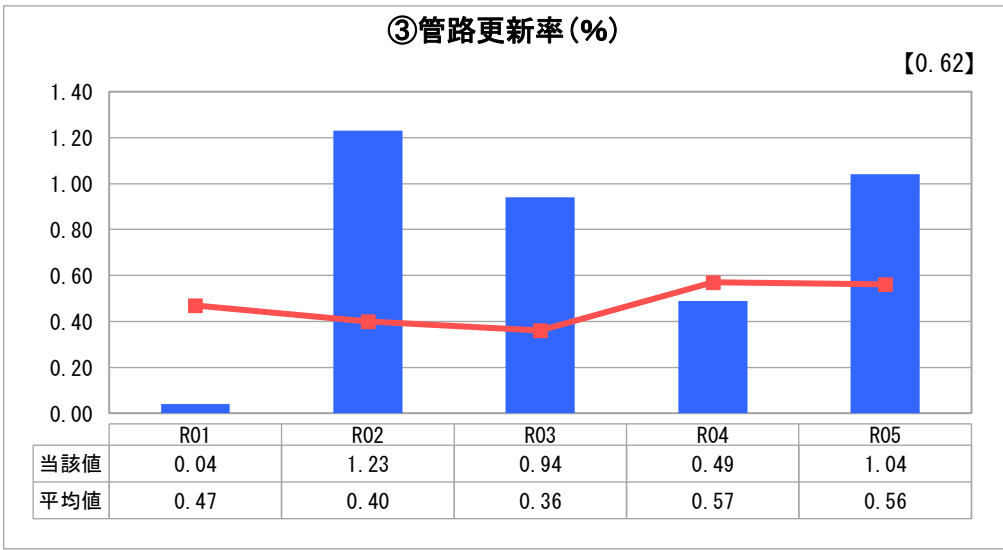
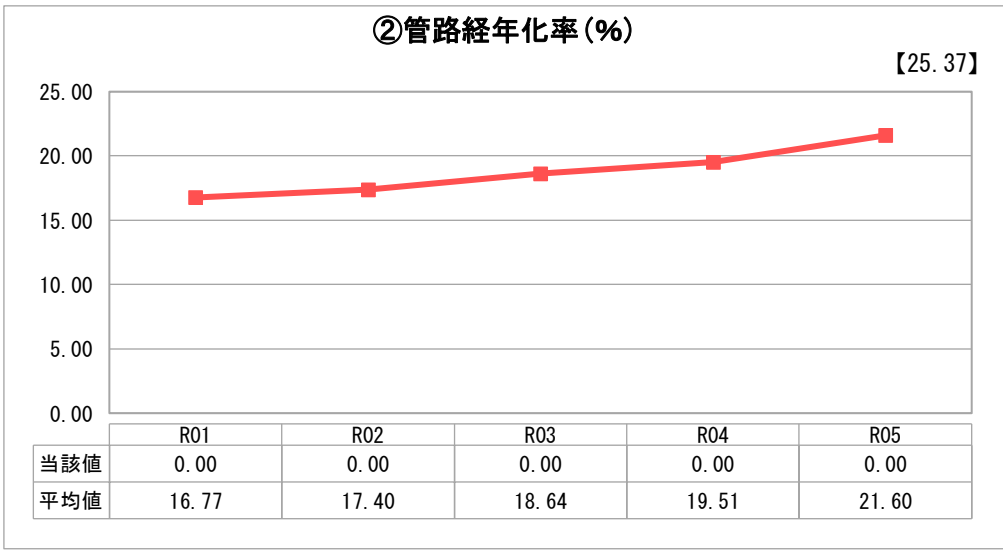
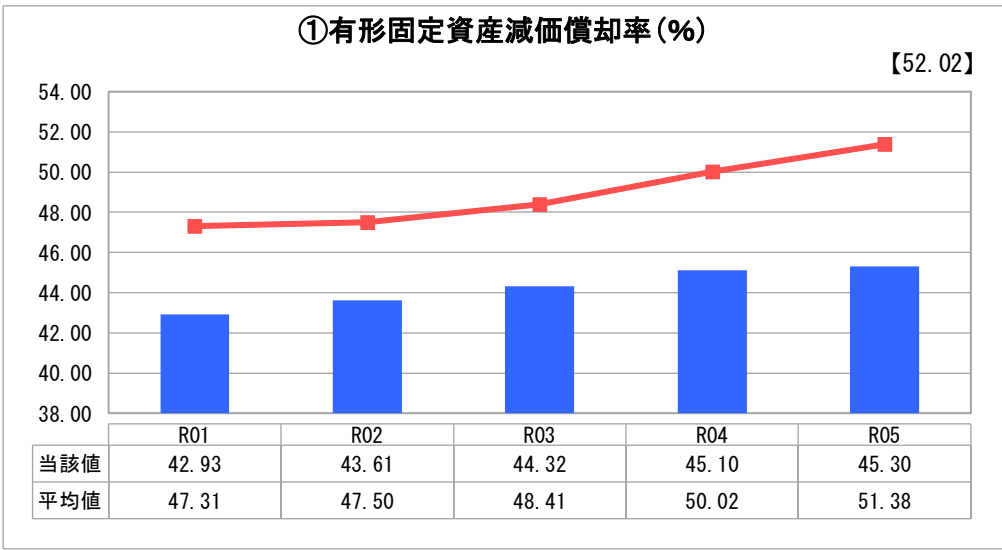
人口（人）	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,267	22.33	415.00
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
8,558	21.00	407.52

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率及び⑤料金回収率が100%を超えており、高い水準となっております。給水収益で維持管理費や給水にかかる費用を賄えているため、経営状況は良好で、料金設定は妥当だと考えられます。

④企業債残高対給水収益比率は類似団体と比較して低い数値を計上しています。管路、施設の更新を計画的に行なっていく、借入に依存しない経営を目指していきます。

⑥給水原価は、当町は良質な水源に恵まれており、取水等に多額の費用を要しないため、平均よりも低く抑えられています。

⑦施設利用率が平均と比べて低いのは、当町が水源地を2カ所有しているためです。片方が故障してももう一方で給水できるようになっています。今後は水源地施設のダウンサイジングを検討する必要があります。

⑧有収率は類似団体よりも高い数値ですが、これは計画的に管路更新を行なっていることが理由の一つと思われます。今後も管路を更新していくことにより、さらに高い数値になることが期待されます。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は類似団体と同様に、年々上昇傾向にありますが、平均より低い数値であります。

②管路経年化率は法定耐用年数を超えた管路がないため、0%であります。

③管路更新率は類似団体よりも高い数値ですが、今後も計画的に効率よく管路の更新に取り組む必要があります。

全体総括

当町の経営状況については、経営の健全性、効率性の観点から見ると、健全であると考えます。現在は、耐震管へ管路の更新を主として取り組んでいますが、将来的には老朽化した水源地施設の更新が必要であることや、人口の減少によって給水収益が減る可能性があることを考えると、水源地施設のダウンサイジングや料金改定等、経営の方向性を検討するとともに水源地施設の更新を計画的に行なっていく必要があります。